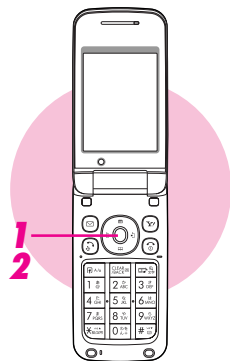


機能の呼び出し方



メインメニューから機能呼び出す

本機のいろいろな操作は、「メインメニュー」から行います。

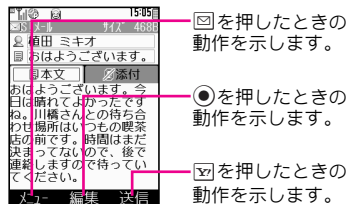
- 1 ●を押す。
メインメニューが表示されます。
- 2 ●でメニューを選び、●を押す。
選んだメニュー内のサブメニュー（[P.21-2](#)～[P.21-3](#)）が表示されます。



メインメニュー
カスタムスクリーン
([P.9-9](#))を利用
できます。

ソフトキーの使い方

■各メニュー画面や操作画面では、次のように最下行にボタン操作を示す説明が表示されることがあります。



■メインメニューの項目

コミュニケーション	ホットステータス、サークルトーク、S!タウン、S!ループ、ちかチャットが利用できます。
Yahoo!ケータイ	Yahoo!ケータイやPCサイトブラウザ、ライブモニターが利用できます。
メディアプレイヤー	動画や音楽を再生するメディアプレイヤーが利用できます。
メール	メールが利用できます。
カメラ	カメラが利用できます。
データフォルダ	データフォルダ内のファイルが利用できます。
ツール	カレンダー、アラームなど便利な機能が利用できます。
エンタテインメント	ブックサーフィン®、電子ブック、S!キャストが利用できます。
S!アプリ	S!アプリが利用できます。
生活アプリ	買い物の支払などに使用するICカードの各種設定が行えます。
電話機能	アドレス帳が利用できます。
設定	各種設定が行えます。



簡単な操作で機能呼び出す

ショートカットを利用する

よく使う機能を[1]～[9]のボタン1つで呼び出せます。

- お買い上げ時には、[1]～[9]の各ボタンに、次の機能がショートカットとして登録されています。

[1]	受信ボックス（メール）	[4]	カレンダー	[7]	電卓
[2]	新規作成（Sメール）	[5]	アドレス帳	[8]	アラーム
[3]	ブックマーク	[6]	データフォルダ	[9]	Bluetooth®

1 待受画面で[1]～[9]のいずれかを長く（1秒以上）押す。

ショートカットリストに登録されている機能が利用できるようになります。

ショートカットリストを編集する

- 「メインメニュー」、「電話番号入力」は編集できません。

機能の変更 ショートカット画面で表示される機能を変更／上書きします。

[F A/B] ➡ 上書きする機能選択 ➡ []（メニュー） ➡ 「登録」選択 ➡ [] ➡ 登録する機能選択 ➡ []（決定）

機能の移動 ショートカット画面で表示される機能の順番を変更します。

[F A/B] ➡ 移動する機能選択 ➡ []（メニュー） ➡ 「移動」選択 ➡ [] ➡ []（移動先選択） ➡ []

設定リセット ショートカットをお買い上げ時の状態に戻します。

[F A/B] ➡ []（メニュー） ➡ 「設定リセット」選択 ➡ [] ➡ 「はい」選択 ➡ []

クイックオペレーションを利用する

待受画面で数字を入力すると、音声電話などの発信に加え、数字のケタ数に応じて利用できる機能が画面に表示されます。この状態で、機能名の前に表示されるボタンを押すと、その機能を実行できます。

入力した数字のケタ数に応じて、次の機能が利用できます。

機能 \ 数字のケタ数	1	2	3	4	5～6	7～10	11～12	13～24	25～32
スピードダイヤル (P.14-14)	○	×	×	×	×	×	×	×	×
スピードTVコール (P.14-14)	○	×	×	×	×	×	×	×	×
電卓 (P.12-15)	○	○	○	○	○	○	○	×	×
マネー積算メモ (P.12-25)	○	○	○	○	○	×	×	×	×
簡単メール (P.14-33)	○※1	×	×	×	×	×	×	×	×
カレンダー (P.12-2)	×	×	×	○※2	×	×	×	×	×
アラーム (P.12-11)	×	×	×	○※3	×	×	×	×	×
サークルトーク発信 (P.19-14)	×	×	×	×	×	×	○	○	×
国際発信 (P.2-5)	×	×	×	×	○	○	○	○	○

※1 ダイヤル後(メール)を押してください。また、あらかじめ簡単メール宛先 (P.14-33) を登録しておく必要があります。

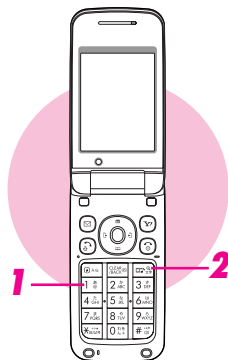
※2 ダイヤル後()を押してください。当日を含む1年以内で、指定した日を含むカレンダーが表示されます。ただし、存在しない月日〔例:「4月31日」(0431)〕を入力しても、カレンダーは表示されません。

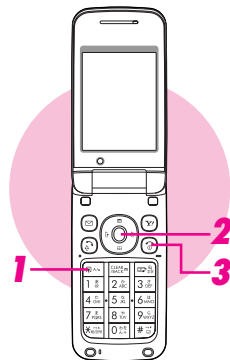
※3 設定する時刻を24時間制の4ケタで入力してください。

■例:「1111」と入力して電卓を呼び出すとき

1 1 1 1 1 1 の順に押す。

2 電卓 を押す。





操作中に他の機能呼び出す「マルチジョブ機能（マルチアプリ）」

操作中に他の機能呼び出して操作することができます。

1 操作中に、**[MULTI]**を押す。

ショートカット画面が表示されます。

- 利用できない機能はグレー表示されています。
- SIアプリ起動中など、マルチジョブ機能が利用できない状態や機能では、**[MULTI]**は動きません。
- 文字入力画面や電話番号入力画面では、**[MULTI]**を長く（1秒以上）押ししてください。

2 機能を選び、**[OK]**を押す。

選んだ機能の画面が表示されます。

（「**[MULTI]**」点灯）

- **[END]**を押すと、画面の切り替えができます。

3 マルチジョブ機能を終了するときは、**[END]**を押す。

他の機能の画面が表示されます。（「**[MULTI]**」消灯）

■ 確認画面表示時：「はい」選択 ➡ **[OK]**

マルチジョブ機能利用中に電話がかかってくると

■ **[OK]**を押すと、電話を受けることができます。

通話を終わると、通話前に操作していた機能の画面に戻ります。

補足▶ 本書では、「マルチジョブ機能（マルチアプリ）」を「マルチジョブ機能」と記載しています。